



# 南口トピックス

第18号

平成28年4月 1日発行

## 鶴巻温泉駅南口周辺の 平成28年度事業スケジュール

### 鶴巻温泉駅施設整備を重点に実施！

#### ■ 平成28年度に実施する工事について

平成28年度に実施する鶴巻温泉駅南口周辺整備（秦野市）や県道612号歩道整備（神奈川県平塚土木事務所）のスケジュールについて、説明を受けました。

駅前広場などの平成29年度末の供用開始を目指し、平成28年度は、鶴巻温泉駅の跨線橋の架け替えなど、小田急電鉄による駅施設整備を重点的に進めます。

南口駅前広場事業用地は、駅施設整備工事の作業スペースとして使用するため、秦野市の工事（駅前広場など）は、駅施設整備（小田急）と施工時期や施工場所などの調整を行いながら着実に進めて行きます。

また、神奈川県の工事は、駅前広場の供用開始を見据えた中で、工事を実施して行きます。

#### 【秦野市工事】

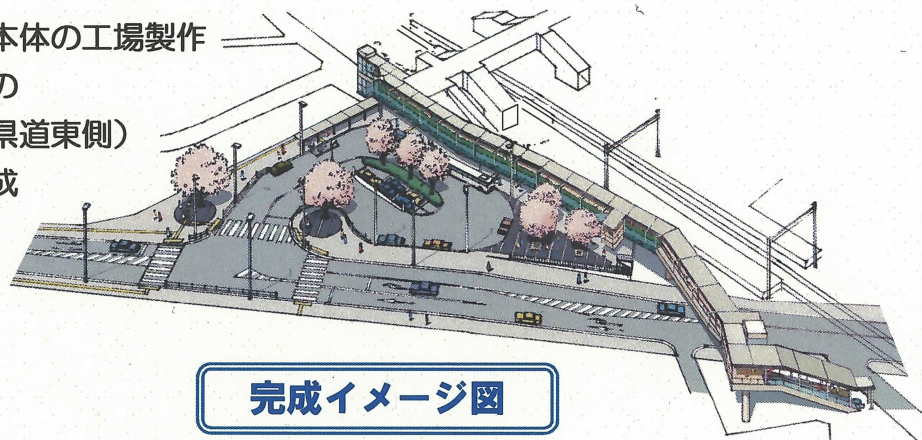
- ・ 県道立体横断施設本体の工場製作
- ・ 県道立体横断施設の  
基礎杭設置（県道東側）
- ・ 駅前広場周辺の造成

#### 【神奈川県工事】

- ・ 街路側溝の整備

#### 【小田急工事】

- ・ 新設跨線橋の整備
- ・ 既存跨線橋の撤去



完成イメージ図

※ まちづくり協議会における主な質疑応答は、裏面をご覧ください！



## 協議会での主な質疑応答

### 【駅前広場について】

Q：バスやタクシーはどのようなの？

A：秦野駅や東海大学方面に向かうバスは、南口駅前広場を発着することで調整しています。また、駅前広場内にはタクシー乗場も設置します。

Q：駅前広場の交差点には、信号機がつくの？

A：駅前広場の供用開始に合わせて信号機が設置できるよう、関係機関と調整を行っています。

Q：歩道のデザインや植栽はどのようなの？

A：地元のまちづくり協議会などに相談しながら決めて行きます。

### 【県道立体横断施設について】

Q：エレベーターやエスカレーターは、整備されるの？

A：県道東側と駅前広場の西側や橋上改札口付近に、エレベーター・エスカレーターを設置します。

### 【駅施設について】

Q：自由通路はできないの？

A：新設する跨線橋は、上下ホームと南口橋上改札をつなぐ駅施設となります。したがって、南口広場と北口広場を連絡する自由通路にはなりません。

Q：跨線橋に、エレベーターやエスカレーターは整備されるの？

A：ホーム（上り・下り）には、エレベーター・エスカレーター（昇り・降り）が整備されます。（駅構内（上りホームと下りホーム）の移動が、車椅子でも可能となります。利用は、南口橋上改札口の開設と同時です。）

Q：改札口はどのようなの？

A：南口は、県道立体横断施設から駅構内に入ることになります。（橋上改札口となり、現在の地上改札口は撤去します。（南口橋上改札口の開設と同時））  
なお、北口は、現在と同じです。（地上改札口）

Q：駅の屋根は広がらないの？

A：約2両分（約40m）の屋根が、小田原側に広がります。

Q：なぜ、桜の木を切ってしまったの？

A：安全に駅施設を整備するため、工事に影響がある桜の木は伐採しました。

### 【県道について】

Q：歩道はいつ完成するの？

A：電線共同溝を含めた歩道の完成時期は未定です。しかし、H28年度には暫定的な歩道として、延命地藏交差点から踏切まで整備する予定です。



発行：鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会事務局

TEL：0463-77-1313（川上）